

2011年10月27日

「日本興亜保険グループ CSRレポート2011」を発行します。

日本興亜損害保険株式会社（社長：二宮 雅也）は、日本興亜保険グループにおけるCSR活動についてまとめた報告書「日本興亜保険グループ CSRレポート2011」を発行いたします。弊社は2006年度よりCSRレポートを発行し、今回が6回目のご報告となります。

I. 本レポートの概要

- ◆ 発行日：2011年10月27日
 - ◆ 仕様：A4サイズ カラー 52ページ
 - ◆ 主な掲載項目
 - ・ トップコミットメント
 - ・ ステークホルダー・エンゲージメントによる最重要課題の特定
 - ・ ダイアログ#1 持続可能な社会づくりに向けて保険会社が担う役割
 - ・ 気候変動をはじめとした地球環境問題への対応
 - ・ ダイアログ#2 グローバル社会に対応するダイバーシティの推進
- ※詳細な掲載内容は、弊社ホームページ上で公開しています。



II. 主な特徴

- ◆ 日本興亜保険グループの最重要課題である「安全・安心の提供」「気候変動をはじめとした地球環境問題への対応」「人材を活かす強い組織」を中心に構成しています。
- ◆ 「安全・安心の提供」に関しましては、東日本大震災での保険金支払いの状況にも触れ、弊社の支払完了率が業界平均を上回るペースで推移したことについても分析を行っています。
- ◆ 今回から新たなチャレンジとして、マテリアリティ（重要性）を重視した報告としながら、さまざまなステークホルダーの皆様からの要望に応えられるよう、網羅性についても引き続き配慮しました。より詳細なパフォーマンスデータなどについては、弊社ホームページに掲載の「CSR レポート2011 PDF 資料編」をご参照ください。
- ◆ 最重要課題の取組みについては、まずは自ら活動の検証を行ったうえで、有識者との意見交換を通じて、日本興亜保険グループのCSR活動に対する評価をいただき、それを経営会議および各委員会組織など経営レベルで協議のうえ、計画の見直しを行うなど、ステークホルダー・エンゲージメントによるレポートングを目指しました。
- ◆ 活動の報告にあたっては、PDCAによる継続的な改善を意識し、それぞれの課題について計画の進捗や成果が把握しやすいよう、具体的な数値やデータをあげて報告するよう努めるとともに、正確性や比較容易性にも配慮しました。

以上

